

「社会保障の解体は許さない！介護保険制度の抜本改善を！！」  
STOP！介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース  
-介護の“Big Wave”を広げよう！-



### 「3.4 中央社保協・民医連(介護ウェーブ)国会行動」



3月4日(水)中央社保協・民医連共同の国会行動を行い11県連から54名の参加者が集まりました。

開会あいさつでは日本共産党の田村智子衆議院議員から、国会情勢の報告を受けました。「自助・自立を土台とした社会保障制度の改悪が押しすすめられ、社会保障が受益者負担となれば、国民に猛烈な痛みを与える危険性がある。この国会行動で現場の声を国会議員へ届けてもらい、また、みなさんの地元の議員へも介護報酬の引き下げを許さない声をあげて、地元から安倍政権を追い詰めてください」と訴えがありました。

要請行動では、42名の議員を訪問し、5名の議員に面会ができました。

お昼に議員会館前で行われた集会でも、参加した介護職一同で制度改悪反対、介護報酬の引き上げを訴えました。

各地のとりくみと要請行動の報告では、**石川**から、特養待機者家族の会の声明やパブコム、入所者向けのアンケートをまとめて説明会を開催したとりくみの報告とともに、待機者家族会は全国的にはまだ少なく、当事者を巻き込んだ運動を是非全国で広げてもらいたいとの訴えがありました。

**宮城**からは、石川の事例集を参考に、要支援者外しの事例集を作成。それをもとに自治体と懇談を行ったことが報告されました。初めて参加したケアマネジャーからは、議員要請行動で「今回のマイナス2.27%改定は事業者だけでなく、利用者までもが(サービスの質の低下により)破たんしてしまう中身です」と訴えたことが報告されました。

**京都**から、自分の事業所の8名のケアマネジャーからの意見をまとめて議員へ届けたこと、利用者負担が高く、費用面で必要なサービスが受けられないという利用者の実情を伝え、現場の立場からの訴えができた実感したとの感想がありました。



**大阪**から、自治体の第6期事業計画に対するパブコメの一言提出の提起、報酬改定への対応策の情報を県連へ集中し、全法人へ情報発信する予定であることなどが報告されました。参加した介護職員から「介護職不足で新しい事業所もオープンできなくなる」、「利用料が2割になったら老健も利用できず、リハビリも受けられなくなるのかい?」と利用者の悲痛な声を伝えたとの報告がありました。

**群馬**からは、この行動で自分の言葉で伝える意味の重さを感じたとの感想がありました。

**山梨**では、前回(2月17日)の国会行動で、重度身心障がい児医療費の問題について訴えがされ、今回訪問をした共産党の議員から、「この問題について国会で質問する予定」と伝えられたことが報告されました。

**千葉**からは、千葉県は高齢化のスピードが全国で2番目の県であり、特養待機者も1万9千人となり、特養整備と補助金を充実させる運動をすすめていること、県社保協が行った自治体アンケートでは、4自治体が2015年度からの「総合事業」実施に手上げをしており、うち2つの自治体は人材問題により、見通しがたかないとの回答をしていること、「総合事業」については自治体側も非常に困惑しており、提案型の運動をすすめていく必要があることが報告されました。今日の行動で訪問した千葉県出身の議員も、介護の問題については真剣に話を聞いていたとの報告がありました。

**長野**では、諏訪地域の6つの法人で行った全日本民医連の調査結果をもって要請行動を行い、今回の介護報酬改定で通所はマイナス10%の収入減となり、地域の中で生き残れなくなると訴えました。また、65歳以上の医療費が無料である原村も昨年あたりから状況が厳しくなり、制度の見直しに向けた検討委員会を開くなどの話も出てきているとの報告がありました。

最後のまとめでは、全日本民医連の林次長より、今回のマイナス改定で地域の事業所がなくなるようなことにもなれば、自治体の第6期事業計画も絵に描いた餅で終わってしまう。地域の事業所へも声掛けをして、再改定を求める運動に巻き込み、広げてほしい。昨年の医療・介護総合法でも、大勢が傍聴へ参加し、あと一步で廃案になるということまで追いつめたように、地道な運動の積み重ねが必要であり、特に地元議員へのはたらきかけを強めてほしいと要請しました。

**★介護署名は171,711筆の到達(3/5時点)となりました。(まだ、お手元にありましたら全日本民医連 介護・福祉部までお送りください)**



**★パブコメ(介護報酬2015年改定)を提出しましょう! 提出期限は3月11日(水)です。**

「平成27年度介護報酬改定に伴う関係告示の一部改正」について(厚労省HP「ホーム」→「国民参加の場」(右上)→「パブリックコメント(意見公募)」→「意見募集案内」)

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140439&Mode=0>

**★3/3-4 全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料が厚労省HPにアップされています。ご確認ください**

全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料(厚労省HP「ホーム」→「政策について」→「審議・研究会等」→「」老健局が実施する検討会」→「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」→「別冊資料(介護報酬改定)」)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-rouken.html?tid=129155>

※3月16日(月)より「担当課長会議」の無料動画も配信されます(こちらもチェック!) ↓

<https://www.ch774.com/home.php>

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」 事務局：吉澤・諏佐(すさ)

☎ 03-5842-6451 / fax 03-5842-6460 / E-mail [min-kaigo@min-iren.gr.jp](mailto:min-kaigo@min-iren.gr.jp)